



※ | 手ぬぐいPR作戦 | ※

活動通信

No.15

2026.9.08
発行

発行：公益財団法人 日本訪問看護財団 訪問看護普及強化プロジェクト

この夏、手ぬぐいは訪問先を飛び出し、山頂まで足を延ばしていました。前号に続き、今号にも山での活動報告が登場します！そのほかにも、訪問車のサンシェード、地域のお祭りのはちまき、訪問中の暑さ対策として大活躍。使う人と一緒に街から山へと移動しながら、さまざまな場所で訪問看護を伝えています。

01 医療法人 清正会 訪問看護ステーション かなで 様（愛媛県）



訪問バッグに使用



車のハンドルに使用

訪問先で首に巻いたり、訪問先での話題にして一緒に広げて読んだりしています。

また、訪問中の車内のハンドルにかけてPRと日よけを兼ねて使用しています。

02 群馬県看護協会 訪問看護ステーション 粕川 様（群馬県）



サンシェードで訪問看護

公車用のサンシェードとして使用。
訪問先で首に巻いたり、汗拭きとして使用。

03 とばた訪問看護ステーション 様（福岡県）



手拭い巻いて地域のお祭り

地域のお祭などにも、はちまきまいて積極的に参加してます！



04 仁心会訪問看護ステーション和み 様（山口県）



見えますか？「訪問看護」をもっと身近に！



手ぬぐい巻いてばっちり冷え対策！

普及活動及び熱中症対策として、手ぬぐいにアイスノンを入れて文字が見えるように首に巻いて訪問しています。利用者様、ご家族様が気づかれた時には手ぬぐいを広げて見て頂くようにしています。

手ぬぐいPR作戦に参加させていただき、職員皆が訪問看護の普及活動への意識が高まりました。熱中症予防にも活躍しました。物や活字を使ってPRすることは印象に残りやすく今後も新たな企画を楽しみにしています。ありがとうございました。



05 菅原 牧子 様（秋田県）



山では汗拭きだけでなく、緊急事態にもいろいろ使えるよ！

山頂で手拭いを広げてPR。登山道で手拭いを背にアピール。

今回は個人参加でしたので、効果的なPRのために思いつく方法は限られていたと思います。

現在、訪問看護総合支援センターに居るので、他のステーションメンバーと一緒に出来たら良かったと思っています。

山頂から元気いっぱい訪問看護を発信する活動も、職員みんなで手ぬぐいを身につけ、笑顔で地域を訪ねる活動も、それぞれの思いと工夫が詰まった大切な一歩です。大きなイベントや特別な企画でなくても、いつもの移動や訪問、地域行事に少し工夫を加えれば、そこが新たなPRの場になります。

地域の暮らしのすぐそばで働く訪問看護だからこそ、その伝え方も暮らしの中にあるのかもしれません。

日差しを遮る、汗を拭く、身体を冷やす。実際に役立てながら身につける姿が、訪問看護を伝えるメッセージにもなっています。

一人ひとりの工夫とチームでの取り組みに心より感謝するとともに、これから届く活動報告も楽しみにお待ちしております！



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8qR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

